



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☎(076)221-5398

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/>

国際会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「わかち合いは微笑みをもって」 “Share with a smile”
アジア会長主題	「希望の灯となろう」 “Be the light of Hope”
スローガン	「より良き奉仕のために共に働こう」 “Working together to serve better”
西日本区理事主題	「思いやりを持ってワイズライフを！-わかち合いは微笑みをもって-」 “Enjoy Y's life with Consideration! - Share with a smile-”
中部部長主題	「楽しくワイズ、スクラム組んで」
金沢犀川クラブ会長主題	「地球的に考え、足元で行動しよう」 “Think globally and act locally”
会長：平口哲夫 副会長：三谷信三 書記：北肇夫 会計：高木啓一 直前会長：川村孝治	

今月の聖句： あなたがたの現在のゆとりが彼らの欠乏を補えば、いつか彼らのゆとりもあなたがたの欠乏を補うことになり、こうして釣り合いがとれるのです。「多く集めた者も、余ることはなくわずかししか集めなかった者も、不足することはなかった」と書いてあるとおりです。
コリントへの信徒への手紙二 8. 14-21

2009年4月強調月間

YMCAサービス・ASP

YMCAの新事業年度にあたり、ワイズとYMCAの連携を図りYMCA会員の増強を図ろう。

濱田 善秀 Yサ・ユース事業主任

<p>☆☆☆ 4月第一例会案内☆☆☆</p> <p>金沢 YMCA 主催、金沢・金沢犀川クラブ共催 たけのこキャンプ</p> <p>日 時 : 4月29日(水・祝) 10:00 集合 ~ 15:00 解散</p> <p>会員集合場所: 川村造園 (金沢市高尾台 1-115)</p> <p>活動場所 : 金沢市窪の竹林 (川村家所有地)</p> <p>会 費 : 2,000 円 (犀川クラブ会員・ネット不要。金沢 YMCA 会員でない方、2008年度会費未納の方は少年会員年会費 1,000 円が別途必要。)</p> <p>定 員 : 約 30 名 (うち小学生 20 名)</p> <p>持ち物 : リュック、水筒、タオル、軍手、ティッシュ、ビニール袋 等</p> <p>服 装 : デイキャンプに適した服、靴、帽子</p> <p>参加申込 : 4月23日(水)までに下記へ。 金沢 YMCA 事務局(澁谷) 090-4683-9380 川村(犀川クラブ) 076-298-2888 伊藤(金沢クラブ) 076-263-2261</p> <p>事前準備 : 犀川ワイズメン・メネット</p> <p>現地設営 : 犀川ワイズ</p> <p>ハイキング: リーダーと金沢ワイズ担当</p> <p>たけのこ掘り: リーダー、犀川・金沢ワイズ担当</p>	<p>☆☆☆ 3月例会報告☆☆☆</p> <p>【第一例会】</p> <p>日 時: 3月12日(木) 19:00~21:00 場 所: 兼六城下町2階「芳春の間」 卓 話: 「人は、自然・ひと・文化との豊かな関係性の 中で育つ」: 金森俊朗教授 (北陸学院大学)</p> <p>出席者: 北君・作田君・澤瀬君・高木君・平口君・三谷君(犀川クラブ)、中本美香さん(T.M Beans)、朝井悦夫氏(金沢医大) 松原繁子さん・東野敬子さん(かみやち保育園) 吉田嘉代子さん・浜中むつ子さん(千坂保育園)</p> <p>【第二例会】</p> <p>日 時: 3月26日(木) 19:00~21:00 場 所: 金沢 YMCA 出席者: 川村君、北君、高木君、平口君、三谷君</p> <p>今月のハッピーバースデー 平口君 5月の当番 司会: 川村君、準備: 北君 金沢 YMCA 会員定期総会 5月開催予定 会場: 北陸学院大学国際交流センター101号室</p> <p>第12回西日本区大会 6月5日(金)~7日(日) 会場: 熊本市民会館 懇親会: ホテル日航熊本 出席予定者: 三谷君、平口君</p>
---	--

当クラブ	3月出席者	3月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メン 6名	100%	前年度繰越 1,390g	3月分 11,800円
広義会員 0名	メネット 0名		3月分切手 000g	
	スピーカー 1名	メイキャップ 1名	今年度累計	
	ビジター 5名		切手 321g	
	ゲスト 0名		現金 0円	
合計 7名	12名	100%	合計 1,711g	累計 57,046円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

3月第一例会に参加して

澤瀬 諭

3月第一例会は3月12日(木)“兼六城下町 ホテル兼六”に北陸学院大学の金森俊朗教授をお迎えして開催されました。

金森先生は幼児児童教育のご専門ということで、ゲストも保育園の先生方が4人参加され、他のゲスト2人、メンバー6人と併せて12人が「人は、自然、ひと、文化との豊かな関係性の中で育つ」と題した卓話を拝聴しました。

自然に接することにより、自然の恵み、“いのち”の大切さ、感謝する心などを学ぶことが多く得られるということです。外で遊ぶことがしにくい今の子供たちは自然と触れ合う機会を失いつつありますが、家庭の台所でも自然と向き合い学ぶことができると、先生は話してくださいました。

自然と人との豊かな関係の中で“いのち”の尊厳と畏敬の念を身に付け、社会に感謝し、奉仕してゆきたいと思います。



中部評議会・チャリティーステージ参加記

平口哲夫

3月21日(土)名古屋市中区にある東別院会館で開催された中部評議会とチャリティーステージに参加。澤瀬さんの愛車に便乗させてもらって拙宅を出発したのが9:00頃、快適なドライブを楽しみながら東海北陸道の“ひるがの高原 SA”で一休み、会場に着いたのは12:30頃でした。お寺の境内はお彼岸の人出で賑わっていました。谷川部長直々に駐車場の手配をしていただき、東別院会館のレストランで昼食をとることができました。

2008～2009年度第12期第2回中部評議会は13:30から東別院会館会議室で開催。第1議案では、次々期中部部長として澁谷洋太郎ワイズ(金沢クラブ)が推挙されました(正式承認は次期第1回評議会時)。第2議案では、部則第9条第2項「評議会は部長、直前会長、次期部長、部書記、部会計、各事業主査、監事、直前監事、各クラブ代表2名より構成される。」及び第2項「以上の構成役職のうち、1名が2つ以上の役職を重複する場合は、1名の構成員とみなす。」を、簡潔で分かりやすい会則にするため一項にまとめて、「評議会は部長、直前部長、次期部長、部書記、部会計、各事業主査、監事、直前監事、各クラブ会長により構成される。ただしこれらの役職は重複を妨げず、またクラブ会

長は代理をもってこれに代わることができる。」とするという提案がなされ、両議案とも承認されました。



中部評議会(後ろからは撮らないほうがいい)

15:30から東別院会館ホールで開催された、人形劇団紙風船の劇とミュージュ・ピエールによる手品は、222名の参加者があって盛会裏に終わりました。障害のある子供たちとそれを支援するスタッフたちによって演じられた人形劇に感銘を受けました。また、ユーモアたっぷりのマジシャンの話術と奇術はとても愉快でした。

帰路、長良川 SA で夕食をとりました。拙宅については21:00を過ぎていましたが、澤瀬さんをご自宅までさらに30分余りかかるということですから、往復8時間余の日帰り運転をお願いしたことになり、まことにお疲れさまです。厚く感謝申し上げます。

『ワイズ読本』を読んで(その3)

平口哲夫

「19 YMCA・ワイズファミリーの一員としてのユース」の冒頭でユースの定義について述べられています。ワイズメンズクラブ国際協会は「15歳から30歳の男女」、日本YMCA同盟は「18歳から35歳の男女」をユースとしているそうです。ユースの年齢の上限については、高校生よりも大学生またはそれ相応の年齢、つまり18歳からのほうがよいと思います。では、下限についてはどうでしょうか。たとえばストレートに大学・大学院に進学し、順調に博士課程を終えたとしても27歳になりますが、安定した職にすぐ就ける人はまれです。私の場合、28歳で現在の職場に就職し、30歳の誕生日を迎える1日前に結婚式をあげましたが、晩婚化が進んだ現在の日本では、30歳を過ぎても未婚の人は男性で40%以上、女性で30%以上なっていますから、就職・結婚という観点からすれば、ユースの下限は35歳までというのが無難でしょう。つまり、日本YMCA同盟によるユースの定義のほうがよいと思います。

長期的展望に立った場合、ユースはもちろんのこと、YMCAが文字通りヤングの会になるように支援し、YMCA・ワイズメンズクラブのライフサイクルが軌道に乗るようになることが必要です。しかし、創立時に40歳代だった会員も60歳前後の年齢になってしまい、それより若い会員がいない金沢犀川クラブにとっては、40歳前後から50歳前後までの会員を一人でも増やして若返りをはかることのほうが優先的課題です。そのためにも、若い世代に積極的な働きかけをしたいものです。

金沢 YMCA のホームページ

<http://ys-saigawa.web.infoseek.co.jp/kanazawa-YMCA.html>